

あなたの街で
元気に活動！

常盤平

日暮

牧の原

五香

河原塚

稔台



みのわ信矢
プロフィール

昭和42年 松戸市常盤平生れ
昭和55年 松戸市立常盤平第一小学校 卒業
昭和58年 青山学院 中等部 卒業
昭和61年 青山学院 高等部 卒業
最終学歴 青山学院大学 経営学部 卒業
家族構成 妻と子ども2人の4人家族

市議会議員としての主な経歴

- 松戸市予算審査特別委員会副委員長
- 松戸市決算審査特別委員会副委員長
- 松戸市立病院建設検討特別委員
- 教育経済常任委員長
- 都市整備常任委員長

その他の経歴

- ◇中央学院大学 法学部講師(地方自治論)
- ◇介護事業所 取締役
- ◇NPO法人地域政策研究所 理事
- ◇公益社団法人 松戸青年会議所 常任理事
- ◇松戸市子ども会常盤平地区 会長
- ◇常盤平西窪町会 副会長
- ◇常盤平中学校PTA 会長

趣味

- ◆楽器演奏(エレキギター)、読書、映画鑑賞
- ◆学生時代はバスケットボール部

全国知事会が「少子化非常事態宣言」採択
国レベルの危機に松戸市も自主的な対策を

本年7月、全国知事会において「少子化非常事態宣言」が発議され、採択されました。このまま少子化が進行すれば、国が衰退していく危機的な状況を踏まえ、しかし、今ならまだ有効な対策が取れるとの意気込みを形にしたものと言えます。

ただし、いうまでもなく、全国の知事が集まって少子化のリスクを議論しただけでは、なにも改善はしません。女性の働きやすさ、ママ・パパともに育児休暇の取りやすい環境づくり、子育ての各段階における補助体系の見直し、そしてさらには子育て家庭への条件付きの税制優遇など、それぞれの地域で真剣に議論、検討することが欠かせません。みのわ信矢も子育て世代としての実感をもとに、少子化対策にも全力で取り組んでいきます！



動物虐待に関する許しがたいニュースが続発
みのわ信矢は殺処分ゼロを力強く推進します

無責任な飼い主によるペットの遺棄や、動物への虐待行為をネットに流すなどの、許しがたい行為が連続し社会問題化しています。みのわ信矢はかつて、殺処分寸前だった犬と猫を引き取り、ともに暮らしていました。先進国の多くは、動物との愛情ある共生を求めています。殺伐(さつぱつ)とした地域では、子ども達も健全に成長できません。私は、松戸市は文化意識の高い街であると誇りを持っています。その意識を動物愛護につなげ、ワンコ・ニャンコ殺処分ゼロに向けた取り組みを本格的にスタートさせます！



ホームページをリニューアルしました！

この度、ホームページを一新。さらに分かりやすく、さらに見やすくリニューアルして、みのわ信矢の政策理念や日々の活動などをお届けしています。みなさん、ぜひご覧ください！

<http://minowasinya.com/>



新京成沿線の駅で毎朝演説しています！

地域との対話と交流こそが政治の原点と考えるみのわ信矢は、毎朝、どこかの駅で街頭演説をしています。常盤平、八柱、五香、みのり台。そのどこかでお見かけの際は、ぜひお声がけください。みなさんからの声援を励みにがんばります！市政への要望なども、どうぞお伝えください！



あきらめないで、あなたの一票を大切にしてください

前回の松戸市長選挙の投票率は35.56%
たった1/6の民意が繁栄されない市政？！

H26年6月に行われた市長選挙の有権者数は387,099人。有効投票者数は137,649人。よく考えてもらいたいのは、ここからです。地域には「組織票」というものがあります。137,649票から組織票を引くと・・・全体の6分の1程度しかない組織票が、有効投票の約半数で、強い影響力を持ちます。市政が市民全体ではなく、一部だけの為に働く理由がここにあります。健全な市政を望むなら、11月の市議会議員選挙ではあなたの一票を大切にしてください。

これを読んでくださっているあなたは、おそらく緑かピンクに当てはまるのでは？そこに位置するあなたの共感を得たいから、私は毎朝駅頭で、毎日どこかで、演説しています！



組織票以外の投票者

数こそ少ないものの結果的に大きな影響力

松戸市議会議員選挙は
11月16日投票です！